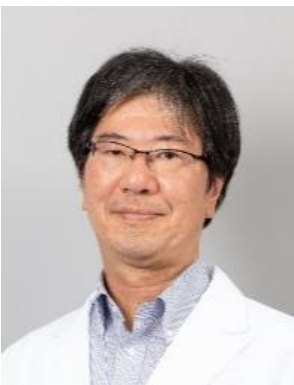


春陽の候、地域の先生方にはますますご清栄のことと存じます。
今月号は、副院長の森山より、骨髄腫についてご紹介させていただきます。

Mタンパク血症を見つけたら



副院長 (血液内科)
森山 康弘

地域の先生方のところでは、検診などで血清蛋白分画を測定され、無症候なMタンパク血症(いわゆるMGUS)を指摘されることがあると思います。このMGUSの頻度は意外に高く、人種差はありますが欧米の70歳以上では5.3~7.5%¹⁾と想像以上に高率です。一方、我が国の骨髄腫の有病率は20,000人に1人程度ですので、実際に骨髄腫まで進展する方は1,000人に1人程度とまれです。ただし、ほぼ全ての骨髄腫はMGUSから進展してきたことが大規模な遡及調査で判明しています²⁾。

Mタンパク血症を見つけたら、まず、CRAB症状の有無をご確認ください。これらがなければ、まずは一安心です。

[1) N Engl J Med 2006; 354 : 1362 2) Blood 2009; 113 : 5412]

Mタンパク血症を見たらまず"CRAB"症状がないかザクッと確認 ("SLiM"は最初は不要)

無症候性骨髄腫
(くすぶり型)

骨髄中の形質細胞の割合 $\geq 10\%$



赤線から下は治療適応あり

症候性骨髄腫

"SLiM-CRAB"のいずれかを認める

- S : 骨髄中の異常形質細胞 $\geq 60\%$
- Li : Free Light Chain 比 ≥ 100
- M : MRI で1つ以上の病変 (骨病変や髄外腫瘍)
- C : Calcium elevation (高カルシウム血症)
- R : Renal insufficiency (腎機能障害)
- A : Anemia (貧血:Hb<10g/dL)
- B : Bone disease (骨病変:圧迫骨折など)

さて、CRAB症状がなくても、骨髄中で異常な形質細胞が10%を超えていたり、血清IgGやIgAが3g/dLを超えていたりすると、無症候性(くすぶり型)骨髄腫となるため、鑑別のために骨髄検査が必要になります。しかし、すべてのMGUS疑いの方に骨髄検査が推奨されているわけではありません。IgG型で血清IgG 1.5g/dL未満や血清遊離軽鎖の $\kappa:\lambda$ 比が8:1または1:8以内の方は症候性骨髄腫への進展リスクが低く、骨髄検査不要、6か月ごとCRAB症状有無の確認でもよいとされています。これ以外の場合には、念のためご紹介いただければと思います。

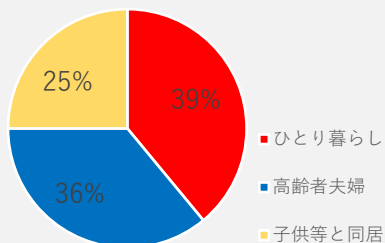


認知症の専門相談窓口

池田市内の医療・介護職向けの相談窓口です。ひとり暮らしや身寄りのない認知症の問題が増えています。認知症のことなら何でもご相談ください。

<相談事例>

N=232



相談方法

**医療・介護職など専門職員が、
直接電話でご相談ください。**

対応時間：平日 午前9時～午後4時

(不在時は留守番電話に「名前と連絡先」を残してください。)

担当者：老人看護専門看護師 稲野聖子



老人看護専門看護師
稲野聖子

化学療法薬剤師外来の紹介

当院薬剤部には「がん専門薬剤師」1名と「外来がん治療認定薬剤師」2名が在籍しています。化学療法薬剤師外来では、(1)化学療法治療患者さまへの治療内容説明と副作用確認、(2)保険薬局との薬薬連携を行っています。

1.化学療法治療患者さまへの治療内容説明と副作用確認

化学療法を始める患者さまへ抗がん剤の内容や副作用対策を説明するほか、治療中の患者さまの治療効果、副作用の状況を確認した上で、必要に応じて主治医に支持療法の処方提案も行っています。

2.保険薬局との薬薬連携

保険薬局へ化学療法治療患者さまのレジメン内容や副作用の状況、病院での指導内容をお薬手帳や情報提供書を用いて共有し、保険薬局からは患者さまの理解度や服薬状況の確認をトレーシングレポート(服薬情報提供書)等で情報共有しています。



1階正面玄関を入ったロビーに薬剤師外来があります。

今月の一品

丸ごと 新たまねぎ

スープ

たまねぎは、カルシウム、リンのほか消化を助けビタミンB1の吸収をよくする硫化アリルを含んでいます。

<作り方>

- ① 新たまねぎは皮を剥き、天と地の部分を切り取って、切り込みを軽く入れる。
- ② 炊飯器に☆を入れて、炊飯スイッチを押す。
- ③ お皿に盛り黒こしょうと乾燥パセリをかけて完成。

材料(2人分)

☆新たまねぎ	2個
☆水	600ml
☆コンソメキューブ	2個
☆うす切りベーコン	4枚
☆ニンニク	1かけ
黒こしょう	少々
乾燥パセリ	適量



☆ たまねぎ選びの POINT ☆

皮に光沢があり、よく乾燥して実のしまっているものを選ぶと良いです。芽が出ているものは避けてね。



栄養管理科